

高等技術専門校評価システム(評価表)

熊谷高等技術専門校 自動車整備科

評価項目		指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている。	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	(a) b c 出席率98% 【R4年度修了生】	実習車として、新車(マツダ スクラムバン)が導入されたことや、実習用大型ディスプレイを導入したことにより、WEBカメラを使用した作業指導や構造確認を訓練に取り入れることが出来た。結果として訓練生の理解を深めることに繋がりが高い満足度を得ることが出来たと考えている。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	(a) b c 満足度91% 【R4年度修了生】	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a (b) c 応募倍率1.12倍 (25人/28人) 【R5年度入校生】	応募倍率、入校率共に指標を下回った。ただし、入校率は合格者の辞退が入校直前に出た為であり、やむを得ないと考えている。SNSを利用した訓練科PR、オープンキャンパスやキャンパスツアーの開催PRを継続していきたい。また、入校相談会の実施、高等学校を中心とした募集広報活動を積極的に展開していく。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a (b) c 入校率96.0% 【R5年度入校生】	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	(a) b c 就職率100% (17人/17人) 【R4年度修了生】	埼玉県内はもとより、県外からの求人も多く、売り手市場は継続されている。訓練生への個別支援やインターンシップ、企業説明会などを通じて就職支援を行い、訓練生の希望に沿った企業から内定をいただき指標の達成ができた。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	(a) b c 就職率100% 【R3年度修了生】	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	(a) b c 関連就職率100% (17人/17人) 【R4年度修了生】	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	a (b) c 【R4年度修了生】 合格率 2級ガソリン 100% 2級ジーゼル 94%	全国平均合格率 自動車整備技能登録試験(2級学科試験) 2級ガソリン自動車整備士 88.3% 2級ジーゼル自動車整備士 96.3%

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価

A: (a) 優れている B: 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する

- ・ 自動車整備科は、5つの項目で指標を達成することができ、総合評価Aを得ることができた。
- ・ 訓練内容における訓練生満足度は、新たな実習車や視聴覚機器を導入し、訓練生が受講しやすい環境を整備したことや、外部講師を招いた講習内容も訓練生ニーズに合わせた内容にしたことで、満足度向上に繋がったものと考えている。今後も自動車業界の動向や訓練生ニーズを反映した講習を取り入れ訓練効果を高めたい。
- ・ 応募状況、入校状況は、高校生の就職における売り手市場が関わっていると考えている。応募者の拡大に向け、主に高等学校において、資格を取得し技術を身につけ社会に貢献する整備士のやりがいや重要性を引き続き説明していきたい。また、イベントなどに出席することで幼少期から自動車に興味を持ってもらうきっかけづくりや、保護者向けに専門学校をPRしていくことで応募者拡大、入校者充足、整備士人材確保に繋げていきたい。
- ・ 就職状況については、進学者1名を除き、全員が関連職種で就職することができた。
- ・ 資格取得状況は、2級自動車整備士ジーゼル学科試験合格率が全国平均以下という結果となった。訓練の理解度向上に訓練方法を工夫していきたい。